

タヒチヌイトラベル発

TAHITI NUI TRAVEL

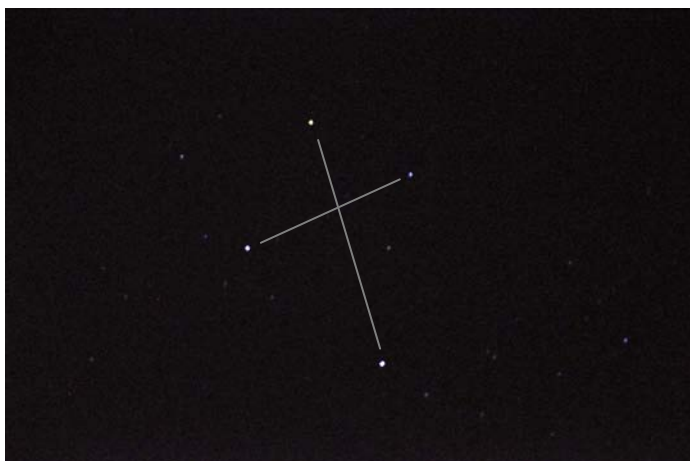
タヒチプチ情報

2011年4月25日発信

イアオラナ！現地旅行社タヒチヌイトラベルが発信する、タヒチのプチ情報です。

みなさま、こんにちは！ スタッフAです。今週は南の星のご紹介です。

南半球の星と言えば、何と言っても南十字星！お客様からも一番多く質問を頂く、南天の横綱です。正式名称を南十字座と言い、全天88星座の中で最も小さい星座です。形はこんな感じ。



もちろん南の方角にあるのですが、北極星と違って真南にあるわけではありません。十字の長い方の線を、十字の下に向かって5倍伸ばしたところがほぼ真南です。南を向いた場合、星は真南を中心に時計回りに回っていくので、時間によって十字が右に傾いたように見えます。

真南にあるわけではないので、なんとなく南の方角を向いて探すことになるのですが、「ニセ十字」などもあって、これが結構分かりにくいのです。ニセ十字は南十字星より一回り大きいのですが、それでも見分けが難しい。そこで、南十字星を探す手がかりがこれ。



十字の左端を伸ばしていくと、一際明るい星が二つ並んでいます。これはケンタウルス座の足の部分。この星々があるかないかで、南十字星を見分けることができます。

日本ではなかなか見ることの出来ない南十字星。

今の時期(4月)、タヒチでは夜になってすぐから朝4時頃まで観察できる良い季節です。

皆さんも是非！探してみてください。

南十字星が見える季節:12月から9月ごろ

12月ごろ、明け方にやっと南東の空に現れるようになる(早起きすれば観られる)

9月ごろ、宵に南西の空に沈んでいく(夕食前にちょっとだけ観られる)

** 東や西に山のある地域では観測期間が短いので注意。